



# 令和8年度 野沢温泉村立野沢温泉小学校 グランドデザイン

幼保小中一貫教育・高校連携教育 野沢温泉学園

## 【教育目標】

ふるさと野沢温泉村を心に刻み 心を世界に拓き 心豊かな人間性を育む教育

### 【こども園、小学校低学年】

豊かな自然の中で好んで体を動かし、友だちを呼び込んで遊びをつくり、学びを楽しんでいる子ども

### 【小学校中高学年】

物や事に触れて、興味・関心呼びおこし、自ら研究し友と共に学ぶ楽しさや喜びを見出している子ども

## 野沢温泉小学校 教育目標 やさしく かしこく たくましく

### 【R7の児童の様子より】

本校児童の良さである「素直さ」「運動への意欲」「郷土愛」の長所に加え、「じぶんラボ」などの取組で「学習の内容や方法の自己決定力」が育ってきた

### 【R8にさらに伸ばしたいこと】

- ・他者と協働しながら、相手を尊重し、つながるコミュニケーション力
- ・あいさつなどの基本的な生活習慣・マナーの向上

## 令和8年度 重点目標

# 学びを楽しむ子ども

柱1  
「主体的に取り組み、学びを調整できる子」

### 自分の力で 学びをつみ上げよう

- ・「じぶんラボ」「マイスタディ」を中心とした自律的な学び手の育成
- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた授業改善
- ・教育課程柔軟化サキドリ研究校としての研究の推進
- ・学びの土台となる言葉の力をたくましく、想像力を豊かにする読書活動
- ・歌声、表現を大切にした授業
- ・児童の困り感に職員がチームで対応

柱2  
「ふるさとを誇りに思い、ふるさとを愛する子」

### ふるさとを深く知ろう

- ・生活、総合的な学習の時間での体験学習
- ・ふるさと学習
- ・栽培活動
- ・スキー学習
- ・こども園、中学校との交流・連携
- ・地域の方から学ぶ「のざわの時間」
- ・「イングリッシュタイム」の充実：ネイティブスピーカーとの交流

柱3  
「自分も友だちも大事にする子」

### 自分の良さ、友だちの 良さに目を向けよう

- ・自分たちで計画実行する異年齢での交流活動、縦割り活動（清掃・遊び）
- ・人間関係づくり・グループワーク、話し合い活動
- ・仲よし週間の実施と人権教育の推進
- ・複数の目で児童を見守るための連学年での授業交換
- ・児童アンケートの実施
- ・相談旬間の実施
- ・教育相談の充実

支援・連携

### 「サキドリ研究校」としての取組

- ※1コマ40分授業にして生み出した時間を主に次にことに利用
- ①「じぶんラボ」の時間を設置
- ②教科「スキー科」を年30時間実施
- ③1,2年生での外国語活動の実施（2年間で19時間）
- ※「じぶんラボ」は自分の興味・関心をトコトン追究する時間

### 保護者、地域、関係機関との連携

PTA、保護者、学校評価、野沢温泉学園運営協議会、野沢温泉学園地域支援ボランティアセンター・地域ボランティア（ふるさと学習、のざわの時間、読み聞かせ）、村教育委員会、こども支援係、村家庭児童相談室、遊友くらぶ、長野中央児童相談所、スクールカウンセラー、各特別支援学校

### 【中学校】

人・物・事に思いを寄せ、他者と協働して、夢や希望に向かって行動する子ども